

地域資源×デジタル×デザインで地方創生

【さかわ発明ラボ】オープン！

「社会の課題に、市民の創造力を。」をテーマに、社会や地域が抱える課題をデザインの持つ美と共感の力で解決するissue+designは、代表の箕裕介がクリエイティブディレクターとしてまちづくりにトータルに関わる高知県佐川町との協働により、『さかわ発明ラボ』を佐川町内に新設いたします。

『さかわ発明ラボ』では、木材・植物・農作物といった「地域資源」をもとに、3Dプリンター、レーザーカッター、ミリングマシンなどのデジタル機器を活用し、地域の生活をより豊かにし、地域課題を解決する新たな商品、サービス、仕組みを「発明」するプロジェクトを、佐川町民および町外有識者、移住者、訪問者とともに実施していきます。



<http://hatsumei-lab.org>

| 実施中（実施予定）プロジェクト |

- ・ 「Write More : かくを楽しむボード」の開発・試験販売（2015年～）
- ・ 佐川町立尾川小学校6年生が世界で一つだけの動物ロボットをつくる教育プログラム
「さかわロボット動物園」の開講（2016年2月～）
- ・ 町民憩いの場・牧野公園を楽しむ「公園ベンチづくりワークショップ」の開催（2016年6月予定）
- ・ 新しい「発明」に取り組みたい人が集い、発想し、試作する「さかわ発明キャンプ」の開催（2016年秋開催予定）

Write More



ロボット動物園



shopbot



| リリースに関するお問い合わせ |

issue+design 広報担当：小菅

TEL:03-6441-7752 Mail:info@issueplusdesign.jp HP:<http://issueplusdesign.jp>

| 背景 |

みんなでつくる総合計画

高知県佐川町では、2015年より、住民参加で地域の未来ビジョンとその実現のための行動計画をつくる「みんなでつくる総合計画」プロジェクトを推進してきました。

自伐型林業・農業・植物×デジタル×デザイン=新産業振興

その計画の一環として、地域の基幹産業として育成予定の自伐型林業、農業で生み出された地域産木材や農作物、さらには日本の植物学の祖である牧野富太郎氏の生まれ故郷であり、豊かな土壤が育む植物をもとに、デジタルとデザインの力で画期的なもの、サービスを生み出す事業を今後の地域産業の柱とすることを決定いたしました。

地方創生先行事例に選定

内閣府選定の地方創生先行事例にも選定され、地方創生の新たな成功モデルとなるべき事業を推進していきます。

| さかわ発明ラボ |

まじめに、おもしろく、ものづくり

地域資源と住民・移住者・専門家後を掛け合わせ、デジタルファブリケーションの力を用い、地域課題を解決し、生活を豊かにする。そんな「発明」が続々と生まれる場。それが「さかわ発明ラボ」です。

Aラボ

〒789-1201 高知県高岡郡佐川町甲356-2（佐川町総合文化センター内）

TEL:0889-20-9366 Mail:info@hatsumei-lab.org HP:<http://hatsumei-lab.org>

Bラボ

〒789-1201 高知県高岡郡佐川町甲1722番地（旧四電工事務所）

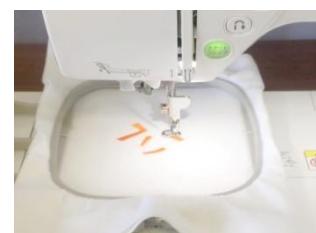
チーム佐川推進課企画おもてなし係（佐川町役場内）

〒789-1292 高知県高岡郡佐川町甲1650番地2

TEL:0889-22-7740

発明機器ラボ設置機材（一部抜粋）

- ・レーザーカッター（レーザー光によって素材を画像データどおりにカット・彫刻をおこなう機材）
- ・3Dプリンタ（フィラメントを積み重ねて立体物を造形する、熱溶解積層方式の機材）
- ・ミリングマシン（回転する刃物によって素材を切削加工する機材）
- ・デジタルミシン（刺繡器にとりつけた布に自動で刺繡をおこなう機材）



出版社: 学芸出版社
単行本 (ソフトカバー) : 168ページ
言語: 日本語
ISBN-10: 4761526211
ISBN-13: 978-4761526214
金額: 2,376円
Amazon: <http://goo.gl/R7I9DZ>



さかわ発明ラボ

高知県中西部仁淀川流域。人口13,000人の町、佐川町。
この山間の町で、新しい挑戦が始まっています。

町の70%を占めるヒノキや杉などの森林。
植物学の父、牧野富太郎博士が愛した山野草。
お茶、にら、しょうが、梨、米などの農作物。

地域資源とデジタルファブリケーションの力を用い、
住民・移住者・専門家の知を掛け合わせ、

子どもがもっと勉強したくなる机。
高齢者が歩き、集い、対話したくなるベンチ。
世界で一つだけのロボットをつくる学校教育。
いろいろな野菜が大好きになるお弁当。

地域課題を解決し、生活を豊かにする「発明」が
続々と生まれる場、それが「さかわ発明ラボ」です。

- 活動内容
- ・新しい発明体験を提供するワークショップの開催
 - ・町民の発明活動をサポートするための機材、空間の利用サポート
 - ・佐川の資源を活用したオリジナル產品、サービスの発明
 - ・子どもたちの創造性を育む教育プログラムの提供
 - ・佐川の資源を活用した仕事づくり、産業振興、移住定住促進

2016年度活動スケジュール

- 6月3日～ 《発明アクション01》 さかわロボット動物園 対象：尾川小学校6年生
デザイン、電子工作、プログラミングを学び、世界で一つだけのオリジナル動物ロボットづくり
- 6月4-5日 / 7月10日 《発明アクション02》 集まりたくなるベンチづくりWS 対象：佐川町民
みんなで牧野公園を歩き、観察し、ベンチを企画・設計し、ShopBotで制作
- 6月24日 《発明アクション03》 高校生活×デジタルファブリケーション 対象：佐川高校1年生
レーザーカッターを使用したものづくり体験
- 8月20-21日 《発明アクション04》 ものづくり夏祭 対象：町内の親子
ロボット、オリジナルバック、3D造形物など、新しいものづくりを楽しむ夏休み企画
- 10月8-10日 《発明アクション05》 さかわ発明キャンプ2016 対象：全国各地の佐川町発明職希望者
ものづくり人材佐川町「発明職」を募り、佐川町で発明を体験する2泊3日合宿

設備一覧

レーザーカッター



レーザー光によって素材を画像データどおりにカット・彫刻をおこなう。

カッティングマシン



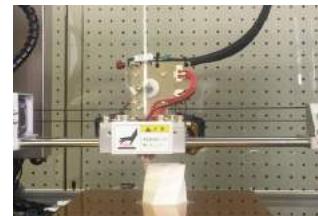
カッターで、カッティングシートをカットし、文字や図形などのステッカーを作る。

UVプリンタ



ものの表面に、UV硬化インクでフルカラープリントする。

3Dプリンタ



フィラメント（樹脂）を積み重ねて立体物を造形する、熱溶解積層方式の3Dプリンタ。

デジタルミシン



刺繡器にとりつけた布に自動で刺繡をおこなうミシン。

切削加工機



回転する刃物によって素材を切削加工する。

ShopBot



回転する刃物によって木材を切削加工する。

高知県佐川町 (<http://teamsakawa.jp>)

高知市西方約27kmに位置する、温暖湿潤な盆地状のまち。土佐藩筆頭家老・深尾氏の城下町として栄え、造り酒屋の酒造や商家を中心とした歴史情緒溢れる町並みが、いまなお残る。また、明治維新に活躍した田中光頤や植物学の父・牧野富太郎博士を生み出すなど、教育に熱心な文教のまち、そして多種多様な植物のまちとして、知られている。

issue+design (<http://issueplusdesign.jp/>)

地域、日本、世界が抱える社会課題(ISSUE)を、市民の皆さんの創造力(DESIGN)で解決することに挑戦するユネスコデザイン都市・神戸発のソーシャルデザインプロジェクト。